

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	2年次・通年・A群
	対象学科・専攻	機械,電気電子,電子制御,情報,土木工学科
英語 (English)	担当教員	塚崎香織 (Tsukazaki, Kaori) 非常勤講師
	教員室	図書館2階 (tel 42-9061) 非常勤講師室 (内線2167)
	E-Mail	tukazaki@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 30回	
〔本科目の目標〕 英語を聞く・話す・読む・書くための力を伸ばす。自分の力で英文読解や英作文ができるようになることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。		
〔本科目の位置付け〕 1年次の英語 で習得しているべき基礎的な英語力が必要である。本科目を履修し、3年次の英語につなげる。		
〔学習上の留意点〕 英和辞典を必ず持参すること。予習・復習を十分に行ない、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。構文の内容が確認できたら暗唱できるくらいまで何度も音読すること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 関係代名詞 what 2. 不定詞 3. 文型 So+V+S S+V+O=if/whether・how節 4. 分詞構文 5. 聞く/話す/読む/書くこと --- 前期中間試験 ---	13 2	単元の内容や設定されたテーマについて理解し、考えることができる。 左記の文法項目・文型について理解し、正しく使用することができる。 話し手・書き手の意図を理解して、音声又は文字で適切な応答をしたり、自分が伝えたいことを表現できる。 授業項目1～5について達成度を確認する。
6. 分詞構文 7. 前置詞+関係代名詞 8. 文型 S+V(be以外)+C=現在/過去分詞 9. 比較 10. 聞く/話す/読む/書くこと --- 前期期末試験 ---	15 2	単元の内容や設定されたテーマについて理解し、考えることができる。 左記の文法項目・文系について理解し、正しく使用することができる。 話し手・書き手の意図を理解して、音声又は文字で適切な応答をしたり、自分が伝えたいことを表現できる。 授業項目6～10について達成度を確認する。
11. 関係副詞where, when 12. 文形 S+V+O+C=原形不定詞 13. 現在完了進行形 14. 聞く/話す/読む/書くこと --- 後期中間試験 ---	13 2	単元の内容や設定されたテーマについて理解し、考えることができる。 左記の文法項目・文系について理解し、正しく使用することができる。 話し手・書き手の意図を理解して、音声又は文字で適切な応答をしたり、自分が伝えたいことを表現できる。 授業項目11～14について達成度を確認する。
15. withを使った付帯状況 16. 文型 S+V+O+C=現在分詞 17. 仮定法過去 18. 聞く/話す/読む/書くこと --- 後期期末試験 --- 試験答案の返却・解説	15 2	単元の内容や設定されたテーマについて理解し、考えることができる。 左記の文法項目・文系について理解し、正しく使用することができる。 話し手・書き手の意図を理解して、音声又は文字で適切な応答をしたり、自分が伝えたいことを表現できる。 授業項目15～18について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解出来る。
〔教科書〕MAINSTREAM I (増進堂)		
〔参考書・補助教材〕ウィズダム英和・和英辞典(大修館)、速読英単語入門/必修編(増進会出版社)		
〔成績評価の基準〕中間および期末試験成績(60%) + 小テスト・レポート等(40%) - 授業態度(上限20%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		